

データ活用と遠隔起動制御技術で、社会課題解決に取り組むGMS

**希少な旧車に、盗ませない車両盗難対策を
一車両盗難防止商品「スマートブロッカー2nd」
ネオクラシック車を中心とした旧車対応拡大**

AIを活用したモビリティデータと、車両の安全な遠隔起動制御システムを基盤とするプラットフォームサービスを、世界に展開する日本発のスタートアップGlobal Mobility Service株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長CEO:中島 徳至、以下「GMS」)は、車両盗難防止商品「スマートブロッカー2nd」について、これまで多くのお問い合わせをいただいていたネオクラシック車を中心とした旧車への対応を拡大し、本日5月18日(月)より発売開始することをお知らせいたします。

お知らせ : https://smart-blocker.net/news/neoclassic_release20260518/



**SMART
BLOCKER**
スマートブロッカー

背景

近年、希少価値の高い旧車やネオクラシック車を所有するお客様から、車両盗難対策に関する問い合わせが増加しています。特に、1980年代から2010年代に生産されたキーシリンダー式車両について「スマートブロッカー2ndを取り付けたい」というご要望を多くいただきました。旧車は、年式や車両状態によっては車両保険の加入や十分な補償の設定が難しい場合があり、車両盗難対策への関心が高まっています。

概要

本製品は、ネオクラシック車を中心とした、エンジンスタート方式がキーシリンダー式の車両に対応します。取付をご希望のお客様には、当社ご相談窓口より「特殊取付対応店」をご案内いたします。

適合情報：<https://smart-blocker.net/product/>（ページ下部）

対応車種の一例

- ・日産 シルビア(型式:S15)
- ・日産 スカイラインGT-R(型式:BNR32)
- ・トヨタ チェイサー ツアラーV(型式:JZX100)
- ・トヨタ ランドクルーザープラド(型式:KJZ78W)等

スマートブロッカー2ndの魅力



スマートブロッカーアプリイメージ



安全な車両遠隔制御技術を搭載した車両盗難防止及び
自動車両追跡IoTデバイス

【デバイス機能】

- 遠隔による自動車両の起動制御
- 走行中には起動制御がかからない**安全性第一**の設計
- 車両位置情報の**センシングと追跡**

【プラットフォーム機能】

- スマートフォンの**アプリ**で手軽に操作し防犯設定が可能
- オートジオフェンス機能やドア開け検知機能などによる**通知**が可能

GMSが開発した「スマートブロッカー2nd」は、スマートフォン1つで、遠隔から起動制御し、位置情報の確認、異常検知などを行うことができる車両盗難防止商品です。安全な遠隔起動制御技術を搭載し、キーエミュレーター、CANインベーター、コードグラバー、リレーアタック、イモビカッター等の巧妙化する車両盗難手法にも対応しています。独自開発の車両の遠隔起動制御技術を活用した、通信型ならではの車両盗難対策と万が一の際にも次の手が打てる通信型カーセキュリティ製品として喜ばれています。

通信型セキュリティのイメージ



旧車対応により提供する価値

旧車は、車両そのものの価値だけでなく、部品の希少性や一台一台のコンディション、オーナーの想いまで含めて代替が利きにくい存在です。また、年式や車両状態によっては、車両保険の加入や十分な補償が得られない車両も少なくありません。今回の対応拡大により、GMSは、最新車種からネオクラシック車を中心とした旧車まで、より幅広い車両オーナーの皆様へ「スマートブロッカー2nd」という新たな車両盗難対策の選択肢を提供します。

今後もパートナーの皆様とともに、取り組みを広く展開してまいりたいと考えておりますので、当社の事業や取り組みにご関心をお持ちの皆様は、どうぞお気軽にご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ

ご相談窓口: 050-2030-3348

弊社ご相談窓口にお電話いただけましたら「特殊取付対応店」にお繋ぎさせていただきます。

スマートブロッカー2nd ホームページ: <https://smart-blocker.net/>

Global Mobility Service株式会社 概要

GMSは車両の遠隔起動制御システムを活用したサービスを提供する、グローバルスタートアップ企業です。日本国内及び ASEAN 諸国(フィリピン/カンボジア/インドネシア)において、まじめに働く低与信層の方々の就業機会を創出する金融包摂型FinTechサービスや、巧妙化する車両盗難を最新の技術で防止するサービス、「飲んだら乗れない」社会をつくる飲酒運転防止サービスなどを展開しております。弊社サービス利用車両の総走行距離は、2026年3月時点で15億kmを突破し、各分野において、世界に大きなインパクトを与えております。また、2019・2020年には経済産業大臣賞を3度受賞、2023年には経済産業省よりJ-startup Impact!に選定、2024年には日本スタートアップ大賞国土交通大臣賞を受賞するなど、高い評価をいただいております。

当社の事業概要につきましては、下記動画をご参照ください。

<https://youtu.be/S9fXklbwYEY>



会社名: Global Mobility Service株式会社

代表者: 代表取締役社長 CEO 中島 徳至

所在地: 東京都千代田区神田紺屋町15 グランファースト4F

設立日: 2013年11月25日

資本金: 26億4,560万円(資本準備金含む/2026年3月31日時点)

URL: <https://www.global-mobility-service.com/>

事業内容:

車両遠隔起動制御IoTデバイス「MCCS®」、データ分析プラットフォーム「MSPF®(モビリティサービスプラットフォーム)」を活用した金融包摂型FinTechサービス、車両盗難防止サービス、飲酒運転防止サービス、およびデータの二次活用サービスの提供

®登録商標 GMS、MCCS、MSPFはGMSの登録商標です。

<報道関係者様からのお問合せ>

Global Mobility Service株式会社 広報グループ

電話番号: 03-6264-3113

E-mail: press@global-mobility-service.com